



国土を整え、全力で備える
国土交通省中国地方整備局
岡山河川事務所
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism
Chugoku Regional Development Bureau



岡山地方気象台

Okayama Local Meteorological Office

記者発表

配布先:岡山県政記者クラブ

倉敷記者クラブ

総社記者クラブ

たかはしがわ おだ がわ

発表日 令和6年5月16日

発表者 国土交通省 中国地方整備局 岡山河川事務所
気象庁 岡山地方気象台

高梁川・小田川の合流点付け替え事業の完成をふまえて 高梁川と小田川の基準水位等を変更します！

令和6年3月31日に高梁川と小田川の合流点付け替え事業が完成し、合流点が約4.2km下流側に変更となりました。これに伴い高梁川の基準観測所の1つを「酒津」水位観測所から下流の「船穂」水位観測所に変更し、高梁川及び小田川の基準観測所の受け持ち区間を変更します。また、合流点付け替え及び河川改修により流下能力が向上したため、小田川の「矢掛」水位観測所の基準水位を変更します。

令和6年5月23日から岡山河川事務所と岡山地方気象台が共同で発表している「洪水予報」及び岡山河川事務所が発表している「水防警報」の発表基準を別紙のとおり変更し運用することとしましたのでお知らせします。



この地図は国土地理院電子国土WEBを岡山河川事務所が加工したものです。

【問い合わせ先】

国土交通省 中国地方整備局 岡山河川事務所 TEL: 086-223-5196

総括保全対策官 末永 敦 (内線308)

防災情報課長 尾土平 昌彦 (内線281)

気象庁 岡山地方気象台 TEL: 086-223-1334

防災気象官 奥井 久夫



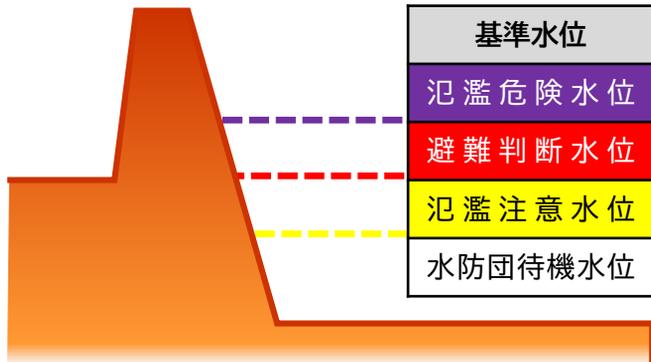
岡山河川事務所
ウェブサイト



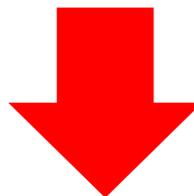
岡山河川事務所公式X
(iTwitter)

発表基準の新旧比較

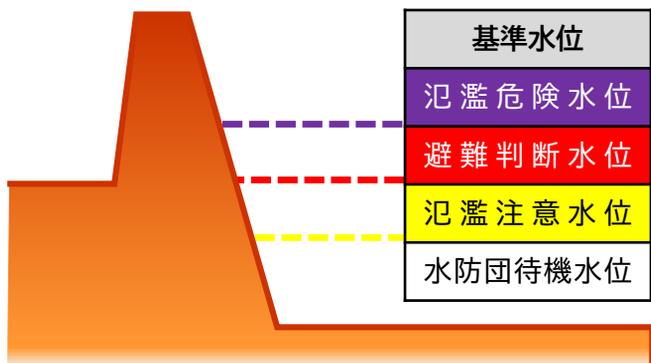
さかづ ～高梁川水系高梁川 酒津水位観測所～



基準水位	R6.5. 22まで
氾濫危険水位	12.0m
避難判断水位	11.6m
氾濫注意水位	8.7m
水防団待機水位	7.4m

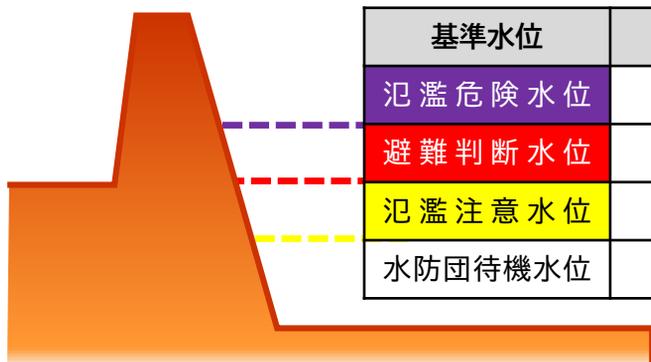


ふなお ～高梁川水系高梁川 船穂水位観測所～



基準水位	R6.5. 23から
氾濫危険水位	6.9m
避難判断水位	6.2m
氾濫注意水位	4.2m
水防団待機水位	2.4m

やかげ ～高梁川水系小田川 矢掛水位観測所～



基準水位	R6.5. 22まで	R6.5. 23から
氾濫危険水位	4.5m	5.2m
避難判断水位	4.2m	4.5m
氾濫注意水位	4.0m	4.0m
水防団待機水位	3.0m	3.0m

【基準水位の種類】

氾濫危険水位	…洪水により相当の家屋浸水等の被害を生ずる氾濫の起こる恐れがある水位
避難判断水位	…氾濫発生の危険性についての注意喚起を開始する水位
氾濫注意水位	…氾濫に関する情報への注意を喚起するための水位
水防団待機水位	…水防団が水防活動の準備を始める目安となる水位

【高梁川の基準観測所】

- ^{ひわ}日羽水位観測所 → **変更なし**
- ^{さかづ}酒津水位観測所 → **^{ふなお}船穂水位観測所に**変更****

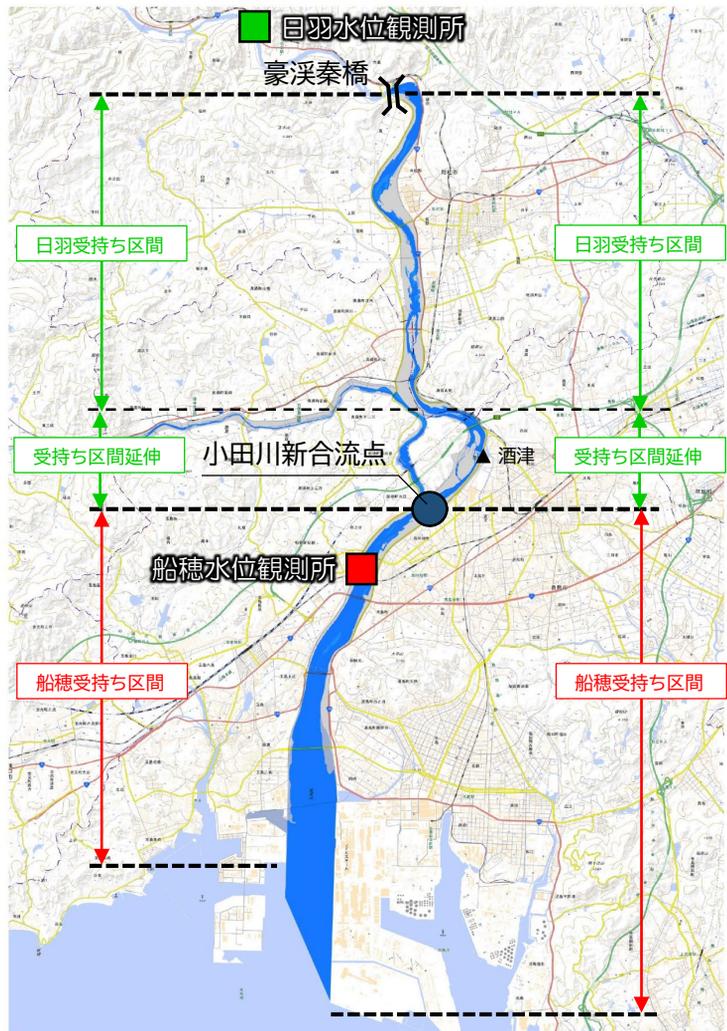
【高梁川の基準観測所受け持ち区間】

- ^{ひわ}日羽水位観測所の受け持ち区間 ^{しさわ ごうけいはたばし} 総社市宍粟(豪溪秦橋)から小田川合流点まで(約4.2km延伸)
- ^{ふなお}船穂水位観測所の受け持ち区間 小田川合流点から海まで

●小田川付替え前(今まで)



●小田川付替え後(これから)



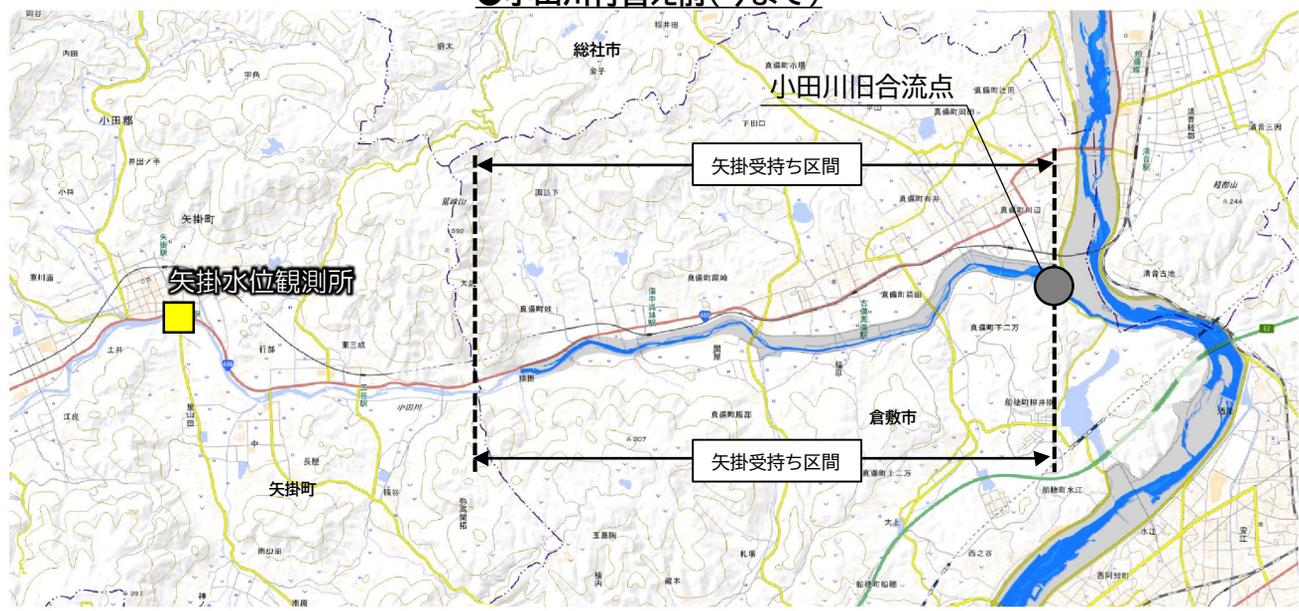
【小田川の基準観測所】

■^{やかげ}矢掛水位観測所(付け替え事業完成に伴う**変更なし**)

【小田川の基準観測所受け持ち区間】

■矢掛水位観測所の受け持ち区間 倉敷市と矢掛町の境
～高梁川との合流点まで(約**3.5km**延伸)

●小田川付替え前(今まで)



●小田川付替え後(これから)

